



日本臨床試験学会第14回学術集会総会 共催セミナー

# 日本の治験電磁化促進に向けたアガサの取組み

2023年2月10日

アガサ株式会社 代表取締役社長 鎌倉千恵美

# 日本臨床試験学会 COI開示

筆頭演者:鎌倉千恵美

所 属:アガサ株式会社

	該当の状況	企業名•団体名
①顧問	有無	
②株保有•利益	有無	アガサ株式会社
③特許使用料	有無	
④講演料	有-無	
⑤原稿料	有·無	
⑥受託研究・共同研究費	有-無	
⑦奨学寄附金	有無	
⑧寄付講座所属	有-無	
⑨贈答品などの報酬	有-無	





# 会社紹介 一新しい治療法や薬の研究開発をITで支援する一

社名	アガサ株式会社
設立	2015年10月2日
資本金	8億9300万円(資本準備金を含む)
主要投資家	MOBILE INTERNET CAPITAL  ONE CAPITAL  Salesforce  P A R T N E R S  VENTURE PARTNERS
代表者	代表取締役社長 鎌倉千恵美
事業内容	医薬・医療分野の文書やプロセスを管理するクラウドサービスの開発・運用
本社	東京都中央区日本橋兜町7-1
海外拠点	フランス、アメリカ
URL	https://agathalife.com

## 治験・臨床研究の文書をクラウド上で管理

- ER/ES対応のセキュアなクラウド型文書管理システム
- 医療機関・製薬企業・SMO・CROの治験関連文書の電磁化や共有



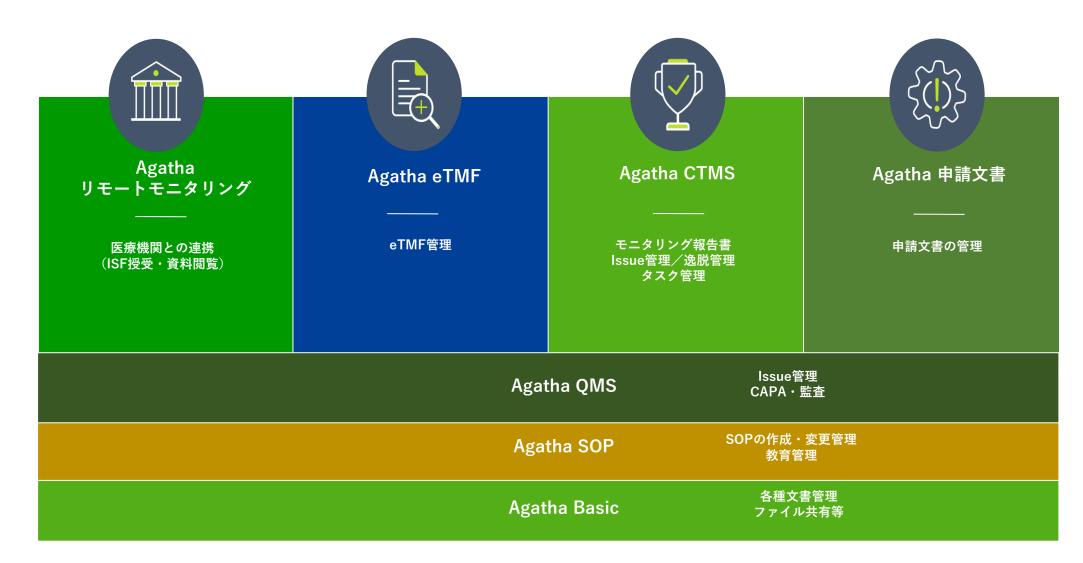


## Agatha 医療機関ソリューション





# Agatha ライフサイエンス企業ソリューション





## Agatha 施設文書保管+IRB

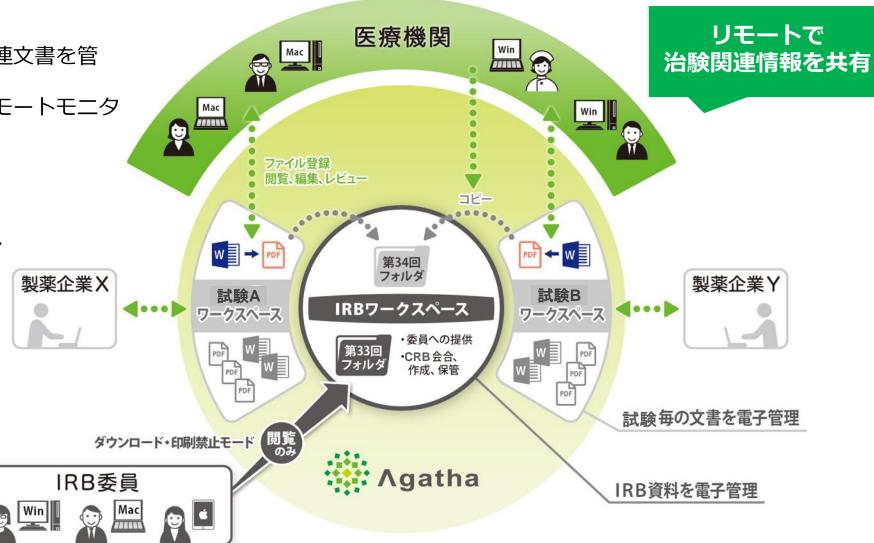
#### 試験ワークスペース

- 試験ごとの必須文書や治験関連文書を管理・電磁的保管
- ◆ 依頼者とのファイル授受、リモートモニタ リングにも利用可

#### IRBワークスペース

- IRB資料の管理・電磁的保管
- IRB委員への配布、IRBのオン ライン開催にも利用可

必須文書などを リモートで 閲覧・授受





## Agatha コミュニティ

- 2023年2月末に向けたシステム移行に関する情報の掲載・交換
- 皆で知恵を出し合って、電磁化の課題を解決



Λgatha

### 電磁化のメリット

#### 紙運用の課題

- 情報入手の遅延、問題発見の遅延
- 原本受領のための出勤、押印手続き
- 施設訪問。訪問者対応
- 郵送・紙ファイリング・保管作業
- 閲覧に要する時間
- 旧版を誤使用するリスク
- · スキャン・PDF化の作業
- 機密性の高い書類の廃棄作業
- 倉庫での長期保管、保管場所確保
- 保管漏れ、紛失リスク
- メール誤送信リスク

#### 電磁化のメリット

スピードアップ

リモート化

品質向上

セキュリティ

作業負荷軽減

コスト削減

保管場所不要

Sustainable



## 導入実績

- 医療機関、製薬企業、医療機器、CRO、SMO、学会などの利用実績1500法人以上
- グローバルで40社以上の導入実績
- パートナーは国内外で30社以上















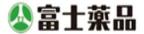








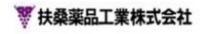




















フランス

(国内パートナー)











(海外パートナー)





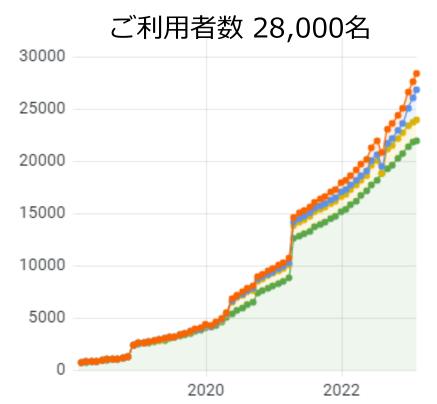


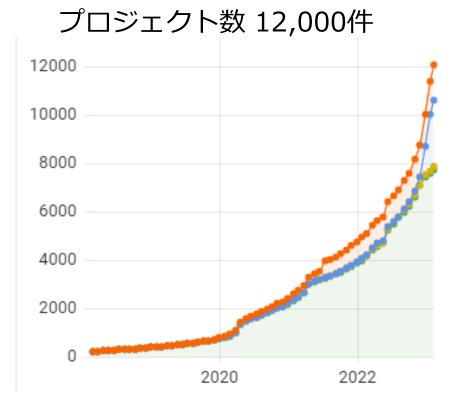




## ご利用者数の増加

- 2020年1月~2023年1月で、ご利用者様が約4,000名→約28,000名に、7倍の増加
- 同期間で、プロジェクト数が約1,000件→約12,000件に、12倍の増加
- 背景: **医療機関の訪問制限**やリモートワーク普及に伴い、紙文書の電磁化、医療機関と依頼者 間の電子的な授受の利用が急増







### 10社以上のSMOが導入

- 従来、紙原本で運用していたSMOが、Agathaへのシステム移行を機に、 Central IRBと医療機関の治験関連文書の完全電磁化に切り替える傾向
- SMO主導での、医療機関の電磁化が加速





















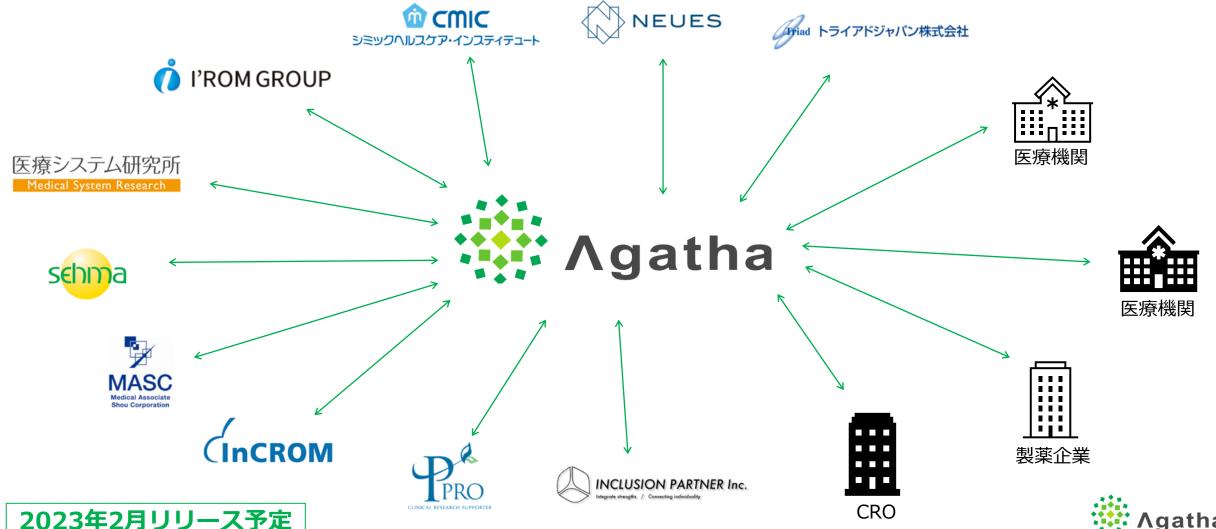


# HURECS がAgatha活用

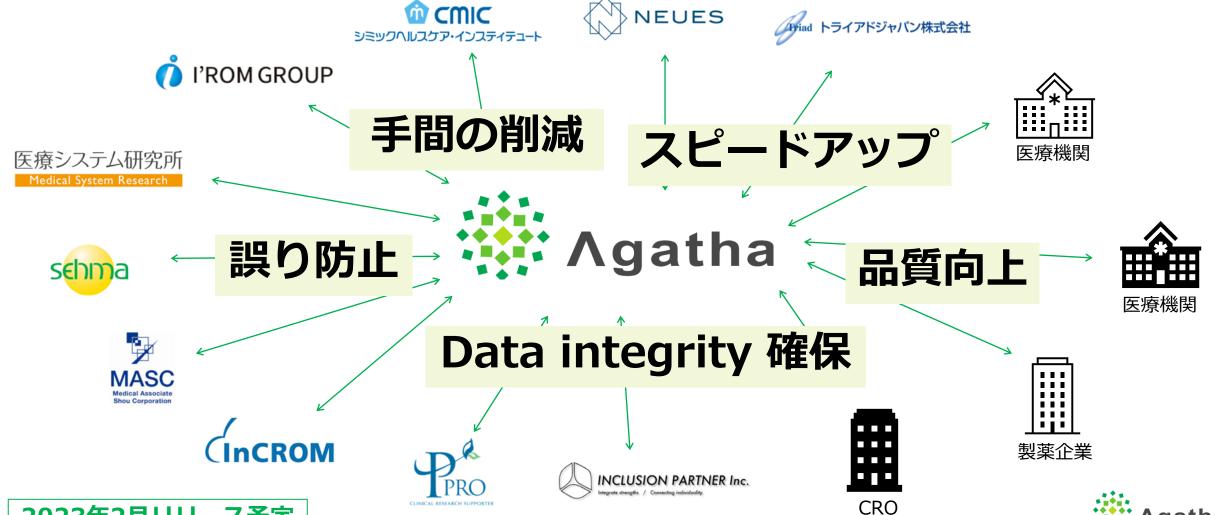
- 日本で初めて<u>AAHRPP</u>(米国の認定機関)の完全認定(Full accreditation)
- Agathaを導入しているアイロムグループ様がHURECS-IRBを支援することで、 現在Agathaを活用したIRBと医療機関の治験関連文書の完全電磁化を展開中



# 新機能:Agathaを利用する全組織間で、 直接システム間連携でファイル転送が可能に



# 新機能: Agathaを利用する全組織間で、 直接システム間連携でファイル転送が可能に



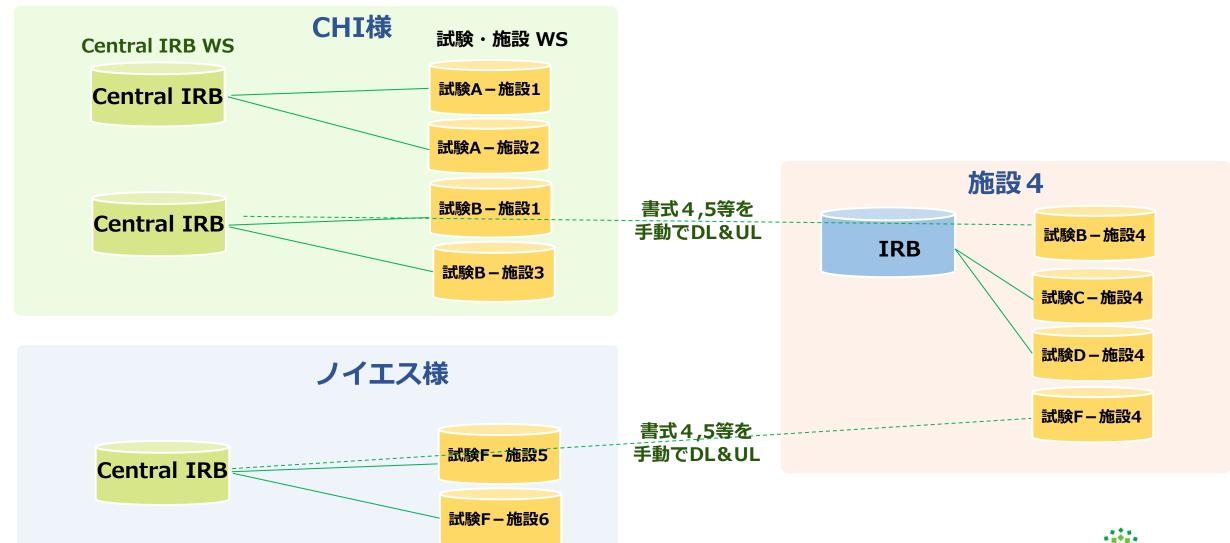
## サマリー

- 従来、紙運用していたSMO/医療機関が、 Agathaへのシステム移行を機に、 IRB及び施設の必須文書の完全電磁化に切り替え
- SMO主導での、医療機関の電磁化が加速
- Agatha上で、医療機関、SMO、依頼者/CROが相互にファイル転送できる 新機能で、電磁化の利便性向上・品質向上
- 「医療と医薬の橋渡し役」として、製薬企業と医療機関の双方の、治験・臨 床研究のDX加速を支援し、医薬品開発のスピードアップ・コスト削減・品質 向上に貢献する

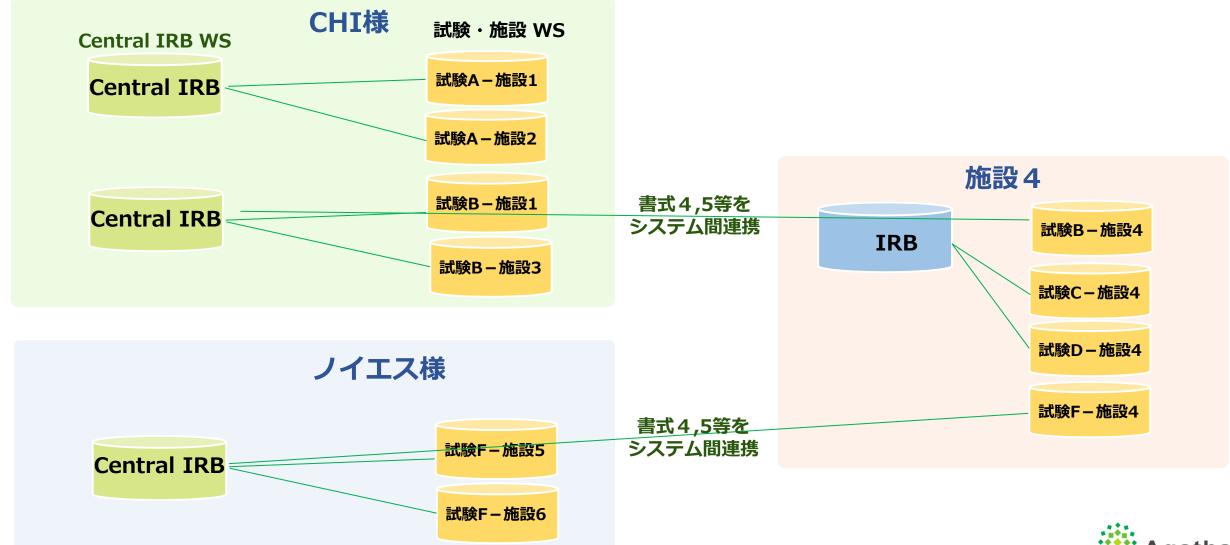


## 新機能:組織間のファイル転送

従来:組織間のファイル転送機能がなく、組織を跨ぐ場合、DL&ULが必要

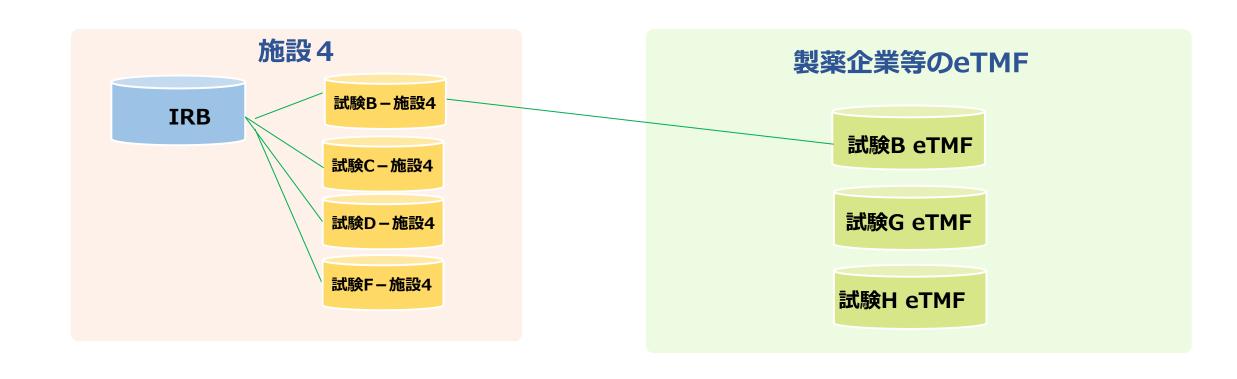


新機能:組織間のファイル転送が可能。手間の削減。誤りを防ぎ、品質を向上



## 新機能:組織間のファイル転送

- 新機能:・試験WSと企業等のeTMFの間のファイル転送も可。
  - ・手間の削減。Data integrity の確保。誤りを防ぎ、品質を向上







# Aspirations for good health and life

世界中の人々の健やかな人生のために 今 私たちができること

